

平成19年9月10日

各位

第10回「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」経済産業大臣賞を受賞

大陽日酸株式会社（代表取締役社長：松枝 寛祐）では、この度、経済産業大臣殿より株式会社 東海理化（取締役社長：木下 潔）と共同で、第10回「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」経済産業大臣賞を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

記

第10回「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」は、日刊工業新聞社が主催し、産業界の今後のオゾン層保護対策と地球温暖化防止対策の一層の推進を目的として、1988年に「オゾン層保護大賞」を創設。2003年の第6回より、内容を拡充し、「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」と名称を改め、オゾン層保護とそれによる地球温暖化防止対策に積極的に取り組んだ企業・団体を顕彰しています。

今般、当社と株式会社 東海理化と共同で進めて参りました「マグネシウムダイカストにおけるSF₆（六フッ化硫黄）代替ガス供給システムの実用化」に対して、第10回「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」経済産業大臣賞を受賞いたしました。

従来、大気中でマグネシウム合金を溶解する際には、酸素と急激に反応し激しく燃焼するためSF₆（地球温暖化係数：23,900）が使用されておりました。そのため、環境保護の観点から、その代替ガスとその供給システムが模索されていましたが、東海理化 音羽工場で当社が開発した新代替ガス「エムジーシールド」と独自の供給システムの量産への使用実績を積み重ね、その結果、温室効果ガスであるSF₆の大幅な削減を達成したことが認められ、今回、受賞したものです。

2007年9月6日に行われた第10回「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」贈賞式で受賞者が集う中、新藤 義孝 経済産業副大臣より、当社および株式会社 東海理化へ経済産業大臣賞が授与されました。

以上

本件に関するお問い合わせ

大陽日酸株式会社
東京都品川区小山1-3-26 東洋 Bldg.
開発・エンジニアリング本部 開発企画部 関原
03-5788-8319
総務本部社長室広報部 追川
03-5788-8015



受賞式に出席した二松副社長（中央右）と黒沢専務（中央左）